

3月の行事予定

- 3日(水) 卒園旅行(そらぐみ)
 - 5日(金) ひなまつり、誕生会
 - 9日(火) 避難訓練
 - 12日(金) 健脚活動
 - 23日(火) 卒園式
 - 24日(水)～26日(金) 新入園児個別懇談
 - 29日(月)～31日(水) 自由登園
- ※新年度準備のため可能な限り、家庭保育にご協力ください。

4月の行事予定

- 1日(木) 進級会
 - 5日(月) 歓迎会
- ※各行事は感染症拡大予防の為、状況により縮小・中止となる場合もあります。

感染症対策へのご協力ありがとうございます。

令和2年度は1年を通して新型コロナウイルス感染症への対策を行って来ました。様々な制約のなかで過ごさなくてはならなかった子どもたちは大変な思いをしたことと思います。またそれを支え協力下さった保護者の皆様に感謝を申し上げます。

終息まではまだ時間がかかりそうです。今後も子どもたちにも保護者の皆様にもご協力をお願いすることが多いと思いますが、感染拡大の防止に努めて行きたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

秦 絹枝

職員紹介(給食室)

①石河知沙子

②自然の中で遊ぶのが好きでした。野原に咲いている花や草を集めて、お花屋さんごっこをしたり、近くの川でメダカを捕えて遊んでいました。メダカとりは集中しすぎておしりを濡らしてしまうのがオチでした。



①古森寛代

②活発な子だったはずなのですが、覚えているのはあやとりやおりがみ、ダンボールの家づくりなど、自分で工夫したり極めていったりすることが好きだった気がします。



教えてください。こんなこと。

①名前

②子どものころ好きだった遊び

①近藤明美

②家の前にあった小さい川で、メダカやフナ、ザリガニを網で採って遊んでいました。



①荒嶋真由

②山や川、田んぼがある田舎なので、近所の子どもたちと秘密基地を作ったり、探検をして遊んでいました。17時の音楽が流れても帰らないので怒られました。



園だより NO. 427号

くまのこだより



令和3年(2021)年3月1日(月)発行
さくらが丘保育園

社会福祉法人 岡山こども協会

『経験から成長へ』

コロナ禍で過ごしたこの一年、自粛しながらの生活に不自由な思いもしてきたことと思います。保育園の生活でも、日々の保育や行事が今まで通りには出来ず、その度に何が出来るのか、子どもたちに直接体験をさせるためにはどうすればよいのかを考えてきました。新しいことに挑戦する一年でもあり、保育者として学ぶ年でもあったように思います。

先日、園内で焚火会をしたときは、そら組に火起こしをお願いしました。必要な木や枯れ葉を裏山に取りに行き、それを自分たちで組み火を起こします。グループに分かれ、友だちと協力し火を起こそうと奮闘しながら、6グループの火が大きな木へ移った時は、「やった、大きな火になったよ」「みんなで付けた火、すごいな」と火を囲みながら話している子どもたちの目はとても輝いていました。園庭の真ん中にできた大きな焚火を囲み、全クラスキャンプファイヤーごっこを楽しむことができました。火を起こす際、一回で木に火が付くグループもあれば、何度も木を組み直しながら付いたグループもありました。ですが、失敗も含め自分たちでしたというこの経験こそが大切なのだと、子どもたちの真剣な表情と火を囲み喜ぶ姿からそう感じました。

制限がある中でも、子どもたちはいろいろなことを経験しながら日々成長しています。年度当初抱っこで登園していた子が靴を履いて保護者と手をつないで歩いてきたり、朝の検診を恥ずかしがっていた子が「〇〇組の△△です。元気です」と言えるようになったりと、朝の光景を見るだけでもみんな一人ひとりが大きくなったと感じます。そんな子どもたちの成長を振り返りながら、今年度最後の一月を園みんなで楽しみます。そして、新しいクラスに期待を持ち、進級できたらと思います。



種子島 綾

住所 赤磐市桜が丘東 6-6-704
電話 (086)995-0104
IP 電話 050-3494-4820
FAX (086)995-0164

HPのアドレス

<https://sakuragaoka.okayamakodomokyukai.jp>



にじぐみ

2歳児



腰を下ろし、股関節を開きバランスを取りながら進むアヒル。難しいのですが、保育者の真似をしながら前へ進んでいました。他にもかめやとんぼ、うさぎもあり、音を聞きながら身体を動かすことを楽しみました。

逸見 祐紀

はなぐみ

0歳児



身体を使ったリズム遊びをして楽しんでいます。始めはキーボードが気になり左右に身体を揺らすだけでしたが、保育者が音に合わせて大きい仕草で身体を動かすと、楽しそうに真似をしています。

特に“おうま”のハイハイがお気に入り、ものすごいスピードで前進しています。

矢野 怜佳

ほしぐみ

4歳児



全身を動かして身体をつくることを目的に朝の集まりの前にリズムあそびをしています。ピアノの伴奏に合わせて走ったり、跳んだり、横転したりします。

曲が終わると、「次は〇〇のリズムがやりたい」と保育者に伝えています。これからも友だちや保育者と朝の楽しいひとときを過ごしていきたいです。

歌田 翔志

つきぐみ

3歳児



楽器を使いリズム打ちをしました。初めて使う楽器もあってドキドキしながら『ゆきのこぼろず』の曲に合わせて楽しむことができました。日頃している手合わせあそびやうたをお家で一緒にしたり、口ずさんでいる時には「なんていううた？」と聞いてみてくださいね。たくさんこどもたちから話が聞けると嬉しいです。

實盛 将起



今月の1枚 テーマ 〈リズムあそび〉

ゆきぐみ

1歳児



リズムあそびの“かめ”では、背中をそらして足を持ちます。初めの頃と比べると手が届くようになり、嬉しそうにかめのポーズができるようになりました。ピアノの音で立ったり座ったりの合図もわかるようになり、音を聞きながらリズムを楽しめるようになりました。

佐藤 麻美

そらぐみ

5歳児



リズムあそびの「ロンドン橋」は、曲に合わせてブリッジをします。腕と足の力を使い、身体を持ち上げます。なかなか持ち上がらなくて苦戦していますが、保育者が「もう少し腕をのばして」などと声をかけて、頭をつけずに持ち上げることができると、「できた」とうれしそうです。他にも「とんぼ」の側転や「ちょうちょ」にも挑戦して楽しみました。

尾澤 舞